ペットフードを選択する

ドライフード、セミモイストフード、ウェットフードの違いは何か？

市販のペットフードは数が多く、種類も多岐にわたりますが、基本的には、主に水分含有率の違いにより3 種類の物理的形状に分類されます。

この形状によって、フードの品質が決まることはありません。通常、どの種類のフードを与えるかは、ペットと飼い主の好みによって決まります。

- **ドライフード** は通常、水分含有率が 20% 未満です。ただし、欧州（14% 未満）およびブラジル（12% 未満）を除きます。
  - カリカリとした粒状のフードは給餌と保管が便利で、多くの場合、ウェットフードやセミモイストフードに比べて低コストです（カロリーあたりのコスト）。
  - ドライフードは、水分含有率が低いために腐敗せず、好みに応じてペットが自由に食べられるように給餌できます。
  - ドライフードの弱点となり得るのは、セミモイストフードやウェットフードに比べて、嗜好性が低いことです。
- **セミモイストフード** は、水分含有率が 20～65% です。ただし、欧州（14～60%）を除きます。
  - セミモイストフードは、給餌と保管が容易であり、一般的にドライフードよりも嗜好性が高くなっています。
  - セミモイストフードには、すぐに利用できる単純糖質が含まれている場合があります。そのため、糖尿病の犬や猫、血中グルコース濃度の調整が必要な犬や猫には推奨されません。

（次のページに続く）

- **ウェットフード** は、水分含有率が 65% 以上です。ただし、欧州（60% 以上）を除きます。
  - このフードは水分含有率が高いため、食物からの水分補給源となり、ペットの水分補給には有効です。
  - 通常、ウェットフードは、ドライフードやセミモイストフードに比べて、タンパク質、リン、ナトリウム、脂質の含有量が高くなっています（乾燥質量として比較）。
  - 一般的に、ウェットフードは、ドライフードやセミモイストフードと比較すると、嗜好性が高く、コストは高くなります（カロリーあたりのコストとして比較）。

その他のリソース

Association of American Feed Control Officials. (2020). *2020 Official publication*. https://aafco.mocaworks.com/v25/nl/#/home/

Case, L. P., Daristotle, L., Hayek, M., & Raasch, M. F. (2011). *Canine and feline nutrition: A resource for companion animal professionals* (3rd ed.). Mosby Elsevier.

Crane, S. W., Cowell, C. S., Stout, N. P., Moser, E. A., Millican, J., Romano, P., Jr., & Crane, S. E. (2010). Commercial pet foods. In M. S. Hand, C. D. Thatcher, R. L. Remillard, P. Roudebush, & B. J. Novotny (Eds.), *Small animal clinical nutrition* (5th ed., pp. 157–190). Mark Morris Institute.

FEDIAF. (2020). *Nutritional guidelines for complete and complementary pet food for cats and dogs*. http://www.fediaf.org/images/FEDIAF_*Nutritional_Guidelines*_2020_20200917.pdf

Zicker, S. C., Nelson, R. W., Kirk, C. A., & Wedekind, K. J. (2010). Endocrine disorders. In M. S. Hand, C. D. Thatcher, R. L. Remillard, P. Roudebush, & B. J. Novotny (Eds.), *Small animal clinical nutrition* (5th ed., pp. 559–584). Mark Morris Institute.

Purina Institute は、ペットがより長く、より健康的に生きるための、科学に基づく顧客に寄り添った情報を提供することで、ペットの健康に関する議論の最前線に栄養を位置付けることを目指しています。

PURINA Institute

Advancing Science for Pet Health